

## Stage4

Robo-Rex

ロボ・レックス

作・シュー・レイナー

絵・ジョン・スチュアート

### <読むまえに>

お子さんが読むまえに、この本についてお子さんと話しましょう。

- ・表紙と裏表紙を見て、この本に書かれていそうなことをお子さんと話しましょう。
- ・このお話に出てくるのはだれですか。
- ・このお話にでてくるひとたちの話を、まえにも読んだことがありますか。
- ・お話にでてくるひとたちについて、どんなことを知っていますか。

### <読んでいるときに>

自分のスピードで読めばいいよと、お子さんにいってあげましょう。

お子さんが単語を読むのにつかえたときは、次のようにうながしてあげてもいいでしょう:

- ・ことばを声にだしていってごらん。
- ・その文章のはじめにもどって、もう一度読んでみよう。
- ・絵を見るとわかるよ。

### <ひっかかることば>

ここにあるのは、お子さんがこの本を読むときにひっかかりそうなことばです。

pushes 押す

giant 巨大な

watch 警戒する

called ~と呼ばれる

pencil えんぴつ

idea 考え

out 完全に

over ~のむこうがわに

[p. 1]

ロボ・レックス

作・シュー・レイナー

絵・ジョン・スチュアート

[p. 2]

タイガーはごきげんです。タイガーは新しいおもちゃをもっています。

そのおもちゃは、ロボ・レックスといいます。

[p. 3]

タイガーはロボ・レックスのスイッチをいれます。

[p. 4]

タイガーはボタンを押します。  
今やロボ・レックスは巨大です！

[p. 5]  
気をつけて、タイガー！  
ロボ・レックスには巨大なしっぽがあります。

[p. 6]  
気をつけて、タイガー！  
ロボ・レックスには巨大なあしがあります。

[p. 7]  
気をつけて、タイガー！  
ロボ・レックスには巨大な歯があります。

[p. 8]  
<トライアシック(三畳紀)パーク>  
タイガーは筆箱の中に飛びこみます。  
タイガーはロボ・レックスからかくれます。

[p. 9]  
タイガーには考えがあります。

[p. 10-11]  
「1、2、3……」

[p. 12]  
ロボ・レックスはたおれます。  
<バン！>

[p. 13]  
ロボ・レックスは起きあがることができません。  
タイガーはロボ・レックスのスイッチを切ります。

[p. 14]  
タイガーはすわります。

[p. 15]  
あ、いけない！  
タイガーは車のスイッチをいれていました。

[p. 16]  
気をつけて、タイガー！

<読んだあとで>

読んだあとで、この本についてお子さんと話しましょう。こんな質問をしてみましょう：

- ・どうしてタイガーはロボ・レックスと遊ぶために小さくなったんだろう？
- ・それからタイガーは何をしたかな。
- ・この本を読んでどう思った？

この話をまた読んでみようとお子さんにすすめてください。読む自信をそだて、つかえずに読めるようになります。

<ほかにすること>

この本のことをくりかえし話題にしましょう。

お子さんと一緒に、家にあるものを使ってロボットを作ってもいいですね。シリアル空き箱とか、キッチンペーパーの芯、ヨーグルトの容器とか……